

平成 22年6月7日

報道各位

日本空港ビルディング株式会社

デジタルサイネージ「HANEDAエアポートアドビジョン」を展開

－ 8月より運用開始 －

日本空港ビルディング株式会社は、羽田空港第2旅客ターミナルビル地下1階に、60インチの液晶ディスプレイを10面導入し、8月より本格的な商業用デジタルサイネージの運用を開始します。

羽田空港は、国内49都市へ就航しており、国内線主体ながらも利用客数は世界トップクラスの年間約6,200万人（2009年度実績）を誇るメガエアポートです。

また、ビジネスマンを中心に、親子連れや学生など幅広くご利用いただいております。あらゆる業種、世代のニーズに対する情報伝達の場として最適な空間です。

この国内ネットワーク拠点である羽田空港に、より効率良くかつタイムリーな情報伝達が可能なデジタルサイネージを導入し、さらなるコミュニケーション効果が期待できる新たな交通広告手法として展開してまいります。

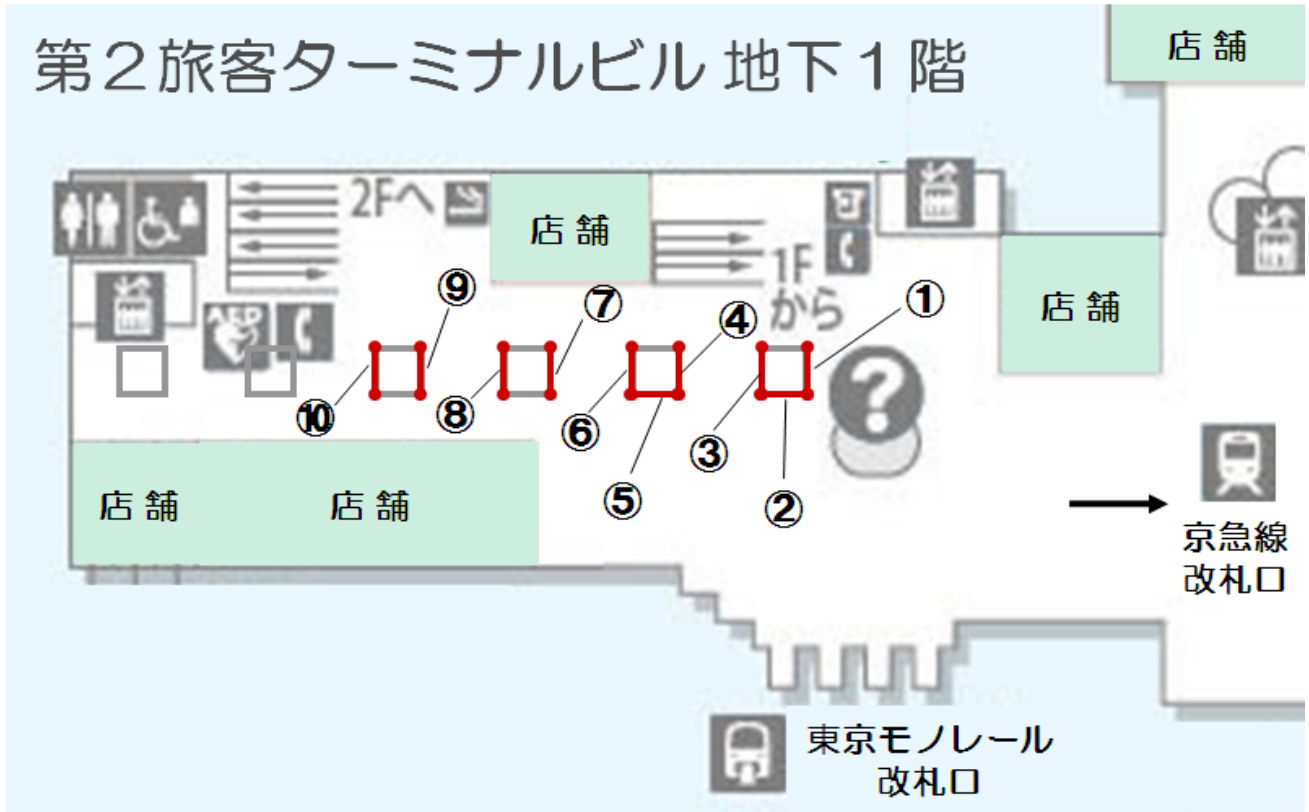
記

1. 設置場所 羽田空港第2旅客ターミナルビル
地下1階 ロビー柱周り（詳細は別紙参照）
2. 設置面数 10面（60インチ縦型液晶ディスプレイ）
3. 運用開始 平成22年8月（予定）
4. 放映内容 動画および静止画
5. 運 営 株式会社ビッグウイング

以 上

【本件に関するお問い合わせ】
リテール事業本部 旅客サービス部 広告・イベント課
電話（03）5757-8520

【設置場所】



【設置イメージ】

